

つくば市平成29年7月定例記者会見 資料一覧

平成29年7月6日(木)
市長公室広報広聴課

- 1 つくば駅北西側の筑波都市整備株式会社が持つ土地について
- 2 「総合運動公園用地として取得した土地」について
- 3 つくば市まちづくりアドバイザーの就任について
- 4 つくば市ホームページのリニューアルにかかる意見募集について
- 5 「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」の実施について
- 6 「イノベーションキャンパスinつくば2017」の開催について
- 7 「つくばちびっ子博士2017」の開催について
- 8 平成29年8月3日は『筑波山2983の日』～筑波山Weeeek!～
- 9 つくば市イベント情報（7・8月）

29つくば学振第 8 号
平成 29 年 5 月 11 日

筑波都市整備株式会社
代表取締役社長 石 原 孝 様

つくば市長 五 十 嵐 立 青

吾妻二丁目 4 番 1 他の売却に当たっての要望書

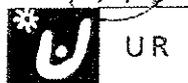
日頃から、つくば市政に多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

つくば市では、市民第一の市政による「世界の明日が見えるまち」の実現に向け市政運営に取り組んでおり、中心市街地の活性化についても、重要施策の一つとして、つくば駅前広場の再整備、駅前ビルBiviの立地等をはじめ、積極的な取り組みを進めているところです。

そのような中で1985年の開業以来、つくば市中心市街地のシンボルとして多くの市民に親しまれてきた西武筑波店が、惜しまれつつ32年の歴史に幕を閉じました。このことを受け、多くの市民からも今後の中心市街地の空洞化を懸念する声とともに、更なる発展を期待する声も上がっております。

そのような中において、貴社が売却を予定している吾妻二丁目 4 番の街区は、つくば駅に隣接し、市の玄関口としての役割を担うだけでなく、大規模な商業業務施設が建築可能な商業地域内であり、つくば市の中心市街地にとっては非常に影響が大きい区画に位置しています。中心市街地の発展は、市域全体の魅力向上と市民の生活利便性の向上を図るうえで欠かせないものであり、本市といたしましてはつくば駅と直結し、商業地域である当街区における土地利用は、つくば市の将来の都市機能を考えるうえで重要であると認識しております。

長年に渡ってつくば市の中心市街地におけるまちづくりに尽力され、多くの商業施設等を保有し、様々な事業を展開されている貴社におかれましては、今回予定している用地売却の際には、地域貢献の視点に立ち、売却価格を重視して判断することなく、商業業務施設など、駅前にふさわしいにぎわいを創出させるとともに、周辺環境に配慮した景観、建物形態とする事業を優先していただくよう、強く要望いたします。



し 2 4 - 3 9

平成 2 9 年 6 月 2 8 日

つくば市長 五十嵐 立青 殿

独立行政法人都市再生機構首都圏ニュータウン本部
本部長 茂木 貴志

つくば市大穂 2 番地 1 ほか 37 筆の土地の取扱いについて (回答)

当機構の事業につきましては、平素より格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきまして、貴市総合運動公園事業検証委員会から報告された結果を踏まえ平成29年5月22日付(29つくばスポ第60号)で貴市から御要望がありましたが、当機構として検討した結果、下記のとおり回答いたします。

記

1 要望内容(1)

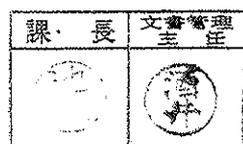
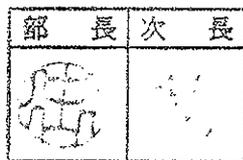
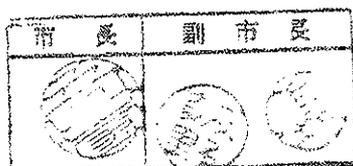
平成26年3月31日付けで貴市土地開発公社と当機構との間で締結した「土地売買に関する契約書」に基づき、標記の土地は平成26年3月31日に貴市土地開発公社への土地引き渡し、並びに貴市土地開発公社から土地代金の支払いが完了し、双方契約履行を完了しており契約解除事由はなく、御要望にはお応えできません。

2 要望内容(2)

当機構においては、事業の実施に必要な場合に限り土地を取得できることになっておりますが、当該地における事業の予定がないため、御要望にはお応えできません。

なお、本件については上記1、2のとおりですが、貴市のまちづくりにつきましては、当機構といたしましても引き続き協力をさせていただき所存ですので、今後ともよろしく願いいたします。

共
覽



以 上

<p>件名</p>	<p>つくば市まちづくりアドバイザーの就任について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨</p> <p>現在、つくば市では、公務員宿舎跡地の再開発や竹園地区のまちづくり、つくば駅周辺地区、西武撤退跡地、周辺市街地、TX沿線地区などまちづくりにおいて多くの課題を抱えている。</p> <p>また市民参加のニーズの高まり、企業誘致や創業支援など産業振興による地域経済活性化や市政への市民参画の推進など、まちづくりに関連する課題は、多様かつ複雑化してきている。</p> <p>そのような中で、まちづくりにおける幅広い分野に関する知識を持ち、世界に代表されるまちづくりに携わった経験と実績を持つまちづくりアドバイザーに、「世界の明日が見えるまち」の実現に向けたアドバイスや提案をまちづくりの方策などに反映する。</p> <p>2 つくば市まちづくりアドバイザー</p> <p>氏名：山崎満広（やまざき みつひろ）氏</p> <p>略歴：2012年3月にポートランド市開発局にビジネス・産業開発マネージャーとして入局し、ポートランド都市圏企業の輸出開発支援と米国内外からポートランドへの投資・企業誘致を主に担当。</p> <p>柏の葉スマートシティキャンパスのマスタープランや国交省と共同で行う河川を利用した公共空間創出プロジェクト「MIZBERING」などに携わり、住民とともにこれからの地域のありかたを考える手法を紹介している。</p> <p>2017年6月より独立起業し、Creative City Labを設立。代表理事を務める。都市開発、地域経済開発、国際事業戦略コンサルタントとして、日米を中心としたプロジェクトを手がける。</p> <p>3 職務内容</p> <p>つくば市の幅広いまちづくりに関する施策等に対するアドバイスや提案等</p> <p>(1) 中心市街地や周辺市街地などにおけるまちづくり</p> <p>(2) 地域経済活性化</p> <p>(3) まちづくりにおける市民参加</p>
<p>効果等</p>	<p>グローバルな視点で幅広いまちづくりの分野に対して、これまでになかったアドバイスや提案を受けることで、山積している課題解決に寄与し、魅力ある新たなまちづくりへ向けての方策等を進めることができる。</p>

<p>件名</p>	<p>つくば市ホームページのリニューアルにかかる意見募集について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 平成29年度中に、市ホームページの見やすさ、検索のしやすさなどを向上させるとともに、<u>Webアクセシビリティ</u>[※]の向上やスマートフォン対応を図ることや、災害等の発生時には専用のトップページを設けることなどを含むホームページの再構築を予定している。 この市ホームページのリニューアルにあたり、広く市内外から意見を募集するものである。</p> <p>2 意見募集の方法・期間等 (1) 方法 市ホームページ上で募集を行う。 (2) 期間 平成29年7月10日(月)～平成29年8月11日(金)</p> <p>3 リニューアルスケジュール デザインやサイト構造案等の決定 平成29年9月末日 新ホームページ公開 平成30年2月1日(予定)</p> <p>※Webアクセシビリティ 高齢者や障害者を含む全ての利用者が、ホームページから容易に情報を取得できるように配慮することについてJIS規格が設けられ、それに対する「適合レベル」(A～AAA)も設けられている。 総務省は、平成29年度末までにWebアクセシビリティの「適合レベルAA」に準拠させることを求めている。</p>
<p>効果等</p>	<p>市内外から広く意見募集を行い、いただいたアイデアを反映させることで、よりよいホームページのリニューアルに寄与できる。</p>

件名	「CO ₂ 削減／ライトダウンキャンペーン」の実施について
内容	<p>1 趣旨 「CO₂削減／ライトダウンキャンペーン」は、2003年から環境省が実施してきたキャンペーンであり、地球温暖化防止を目的として、ライトアップ施設や家庭の照明を消していただくように呼びかける啓発事業である。 つくば市役所においても、地球温暖化対策及びワークライフバランスの推進の観点から下記のとおりキャンペーンに参加する。</p> <p>2 日時 平成29年7月7日（金）20:00～22:00 ※この日は、クールアースデー</p> <p>3 実施内容 キャンペーンの参加施設において、2時間に照明の一斉消灯を行う。 なお、夜間の窓口対応等住民サービスの観点から実施が困難な課等及び出先機関においては支障のない範囲で実施し、安全上、保安上必要な照明器具については対象外とする。</p>
効果等	広く市民に対して日常生活の中で地球温暖化対策を実施する契機として周知することを目的する。

件名	「イノベーションキャンパスinつくば2017」の開催について
内容	<p>1 趣旨 将来を担う若者の人材育成事業の一環として、全国の高校生を対象に「イノベーションキャンパスinつくば2017」を開催する。</p> <p>2 主催 茨城県、茨城県教育委員会、つくば市、つくば市教育委員会、読売新聞社</p> <p>3 内容（2部構成） 第1部「基調講演，選択講座」 日時：平成29年8月9日（水）12：00～18：00 会場：つくば国際会議場 定員：1,000名 概要：基調講演 <small>はやしかなめ</small> 林 要氏（GROOVE X株式会社代表取締役，感情認識パーソナルロボット「Pepper」元開発リーダー） 特別講演 <small>もぎけんいちろう</small> 茂木健一郎氏 （脳科学者，「イノベーションキャンパスin2017」学長） 選択講座 茂木健一郎氏ほか多数の科学者・企業人による講演 第2部「課題解決型サイエンスツアー」 日時：平成29年8月9日（水）～11日（金・祝） 会場：つくば市役所及び市内研究機関 訪問先：産業技術総合研究所，物質・材料研究機構，JAXA筑波宇宙センター，高エネルギー加速器研究機構，農業・食品産業技術総合研究機構 定員：150名（予定） 概要：8月9日（水）18：30～20：00 オリエンテーション 8月10日（木）9：00～19：30 研究機関訪問ツアー，グループワーク 8月11日（金）9：00～15：00 プレゼンテーション，表彰・閉校式</p>
効果等	<p>多数の研究機関が集積する研究学園都市「つくば」を舞台として、次代を担う高校生に対し、科学技術の第一線に触れる機会を提供することで、「科学のすばらしさ」「イノベーションの大切さ」を伝えるとともに、「科学の街つくば」のプロモーションが期待できる。</p>

<p>件名</p>	<p>「つくばちびっ子博士2017」の開催について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 つくば市は、国や民間の研究機関等が立地し、我が国を代表する科学技術の拠点となっている。 つくば市教育委員会では、子ども達がこれらの研究機関等を見学する機会を設けることで、科学技術等に対する興味と関心を高め、未来を担う子ども達を育むため「つくばちびっ子博士2017」を開催する。</p> <p>2 事業概要 平成11年から開催しており、今年度で19回目の開催となる。 参加対象者は、全国の小・中学生としており、専用パスポートを持って、指定見学施設の研究機関等を訪れるスタンプラリー形式で実施する。集めたスタンプ数等で「つくばちびっ子博士」の認定を行う。</p> <p>つくばちびっ子博士 認定基準 ○最優秀つくばちびっ子博士（スタンプ18カ所以上・感想文400字程度） ○優秀つくばちびっ子博士（スタンプ10カ所以上）</p> <p>3 開催期間 平成29年7月22日（土）～平成29年8月31日（木）</p> <p>4 参加対象者 全国の小・中学生</p> <p>5 見学施設数 39施設（一部有料施設あり）</p> <p>6 昨年度実績 来場者数 82,471人（延べ人数） パスポート提出者数 3,748人</p>
<p>効果等</p>	<p>本市の特性を活かした、夏休みの科学教育イベントとして開催し、子ども達の科学技術に対する関心を高めるとともに、「科学の街つくば」を広くPRすることができる。</p>

<p>件名</p>	<p>平成29年8月3日は『筑波山2983の日』～筑波山Weeeek!～</p>
<p>内容等</p>	<p>1 趣旨・目的 平成29年8月3日を「筑波山(2983)の日」とし、筑波山にお越しになる観光客の皆様に最高のおもてなしを提供するため、「筑波山Weeeek!」を開催する。</p> <p>2 日時 平成29年8月3日（木）～平成29年8月11日（金・祝）</p> <p>3 場所 筑波山頂，筑波山神社周辺</p> <p>4 内容 《筑波山にお越しになった方に「楽」「遊」「食」のおもてなし》 日本百名山のひとつ「筑波山」には筑波山ならではの沢山の魅力があります。その魅力を8月3日の「筑波山の日」をスタートに11日の「山の日(祝日)」に行う「筑波山ガマまつり」をフィナーレとした「筑波山ウィーク」に各種イベントを実施します。 ・ 8月3日（木）筑波山の日セレモニー 流し福来ラーメン／ジオコロッケ試食イベント ・ 8月5日（土）筑波山夜婚 ・ 8月11日（金・祝）第69回筑波山ガマまつり（がまレース） Summer Snow大作戦 ・ 8月9日（水）～11日 モバイルフォレストアドベンチャー</p> <p>5 対象者等 筑波山ウィーク（新規開催） 第68回筑波山ガマまつり（来場者数5,000人）</p> <p>6 主催等 （1）筑波山の日 主催：（一社）つくば観光コンベンション協会 共催：つくば市 協賛：漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会</p>

(2) 第69回筑波山ガマまつり

主催：筑波山ガマまつり実行委員会

(一社) つくば観光コンベンション協会

共催：つくば市

7 特記事項

8月3日の「筑波山の日」セレモニーでは、ガマまつり神事やがまの油売り口上、光誉上人慰霊祭のほか、バルーンリリース(298個+3個)を行います。

8月3日～11日の間、市内の22店舗で「激辛グルメ」を開催し、ピリ辛から激辛までのグルメで記念すべき日を盛り上げます。

8月11日のガマまつりでは、「SummerSnow大作戦」と題し、スノーマシンを使ってがまレースコース内に雪を舞い降らせます。